

夫は単身赴任。

残された妻と娘。

二人に管理組合の魔の手が忍び寄る。

石母田

美人な嫁さんの
年頃の娘がいれば
あの団地には住まない方がいい

サークル:村の生き残り

基本CG 15枚 本編 183枚 総数 366枚



〇〇町ミドリガオカ団地は
築年数半世紀を目前とする
マンモス団地である。

建物の老朽化が進むものの
交通の便が良く大都市への
アクセスも短時間で可能であり
価格も手ごろであることから
入居する者は後を絶たない。



あう!?
こ、こんなの……
誰かに見られたら

見られても
いいじゃないか

あなたが我々に
犯されている
そんなことは
皆、知っていますよ

そ、そんなッ
あ!? ああん!?

私たち管理組合が
何をしようと
誰も何も言わない

我々に逆らったら
ここで生活は
出来ませんからね

グ
ブ
ッ
ゲ
ポ
ッ



……っ！ひい！
ああーあぐっ！！

ほれ！ほれ！チンポを
突き出すと同時に
豊富なデカ尻を引き寄せる

どうです！肉と肉が勢い
よくぶつかって
大きな音が鳴るでしょう！

や、やめッ！？
激しすぎます！！
ああん！？

いいんですか？
そんな大声で喘いで
ご近所に
聞かれていますよ

こ、声が勝手に
出してしまうんです

喘ぎ声を聞いた住人は
こう思うでしょうね

早川さんの奥さんは
公然で恥ずかしげもなく
嬌声をあげて
よがり狂う淫乱だ、とね

そ、そんなあ
もう許して……
くださいっ

プルッ
プルン

パッパッ
パッパッ





わ、私の熟れた
オマンコに……

声が小さい！
もっと
お腹から声を
出さない

わ、私の熟れた
オマンコにツ
中出しお願いします！！

はっはっはっ
こんな大声で
中出しの
おねだりされては
出さない訳には
いきませんね！

うう……
無理に
言わせた
癖に……

プルン

ポロポロ



ほら！
おねだりされた
ザーメンだ！

ビクッ

ビクッ

ビクッ
ビクッ
ビクッ

受け取れえ
ええええ！

ブルッ

ブルッ

うあああ
あああ
あああ！？

熱いつ！
うう！！



ふうふうふう
今日はこれくらいに
してあげましょう

ドロォ

うう……
わ、私は……
うう……

何度も言いますが
我々、管理組合に
逆らっても
いいことはない

受け入れて
楽しむことを
お勧めしますよ

アナタ……
許して……



区分所有者で構成されている
ミドリガオカ団地管理組合。

管理費、修繕費の徴収、運用。
総会で議題を決議。苦情の処理。

その他、諸々の仕事を
こなす傍ら
団地に住む女性を
陵辱し性玩具だ
するという
裏の顔があったのだ。

陵辱が始まったのは数週間前のことだった。
あの日の朝は確か――

「ごちそうさま」

「今日、アルバイトは？」

「ないよ。まっすぐ帰る」

「そう、なら夕食のリクエストはある？」

「簡単なものでいいよ」

「そう」

この団地に引っ越してきて半年が過ぎようとしていた。
夫である宗一さんは現在、単身赴任している。



。。。。。

ブルルル……ブルルル……。

聞きたれた着信音。

家事を中断して携帯電話を手にする。

「はい、早川です」

「お忙しいところすみません。管理組合の者ですが」

「あつ、お世話になってます。(用件は?)」

「えく、それがですね。」

お宅の先月分の管理費と修繕積立金が

未払いになっているんですよ」

「え、それはどうして……」

「参照してみると名簿にない口座からの引き落としが
1件ありましてね。」

何かの手違いだと思うのですが」

「は、はあ……?」

「直接、確認して頂けますかねえ。」

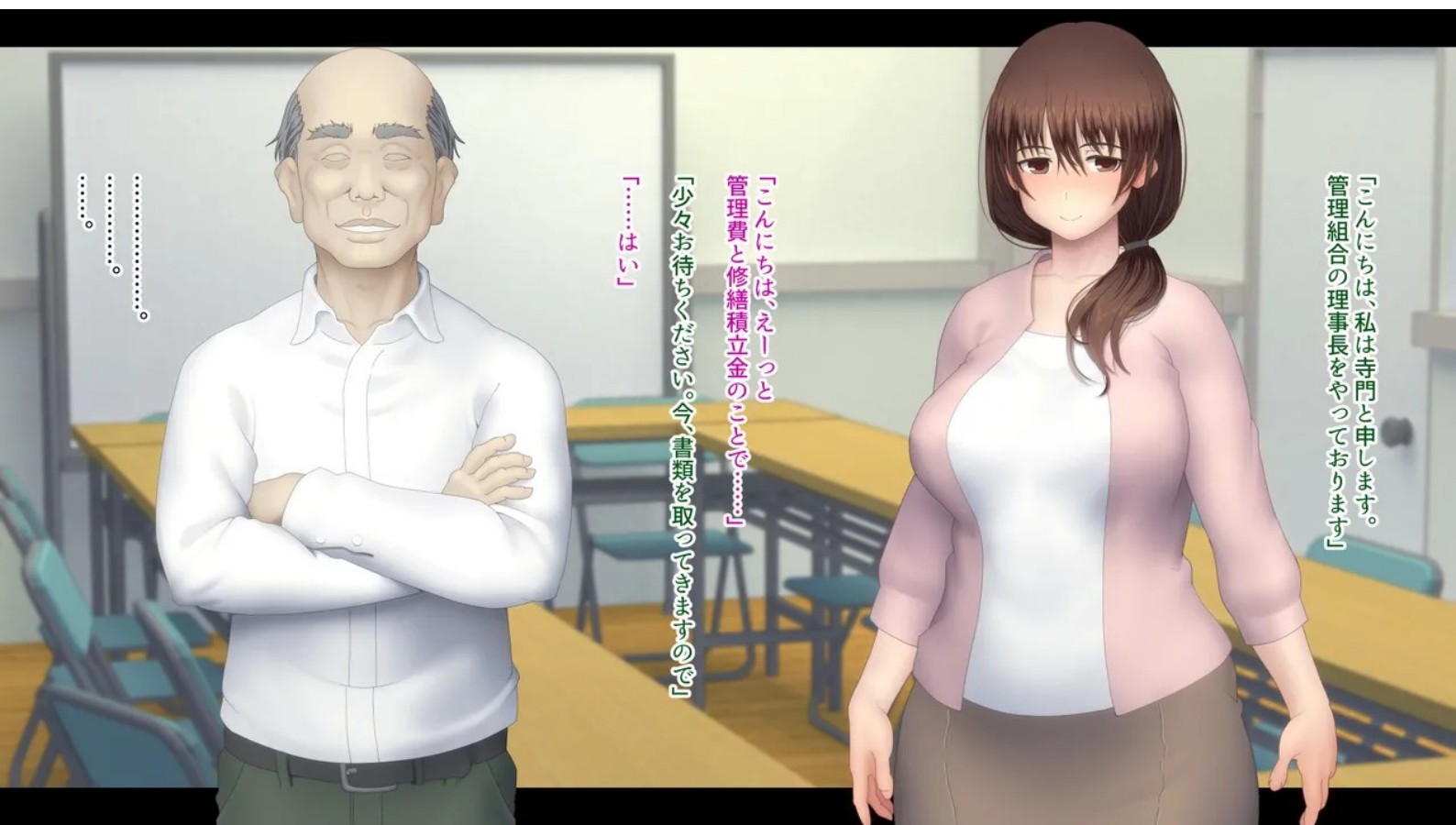
氏名や口座番号など

個人情報なので電話口ではどうもね。」

集会場までご足願います」

「わかりました」





.....

「.....はい」

「少々お待ちください。今、書類を取ってきますので」

「こんにちは、えーつと
管理費と修繕積立金のことです.....」

「こんにちは、私は寺門と申します。
管理組合の理事長をやっております」

「ちーっす!.....あれ、早川さんの奥さんじゃないっすか!理事長は?」

「ッ!あの.....理事長さんは.....」

彼の名前は新田翔吾。
ゴミ捨て場で顔を合わせることが多くよく話しかけてくる青年だ。
見た目はチンピラのようなだし
日中、フラフラと出歩いていることが多い。
正直、関わりたくない人物である。

「あゝ相変わらず、でけえ乳とでけえケツ」

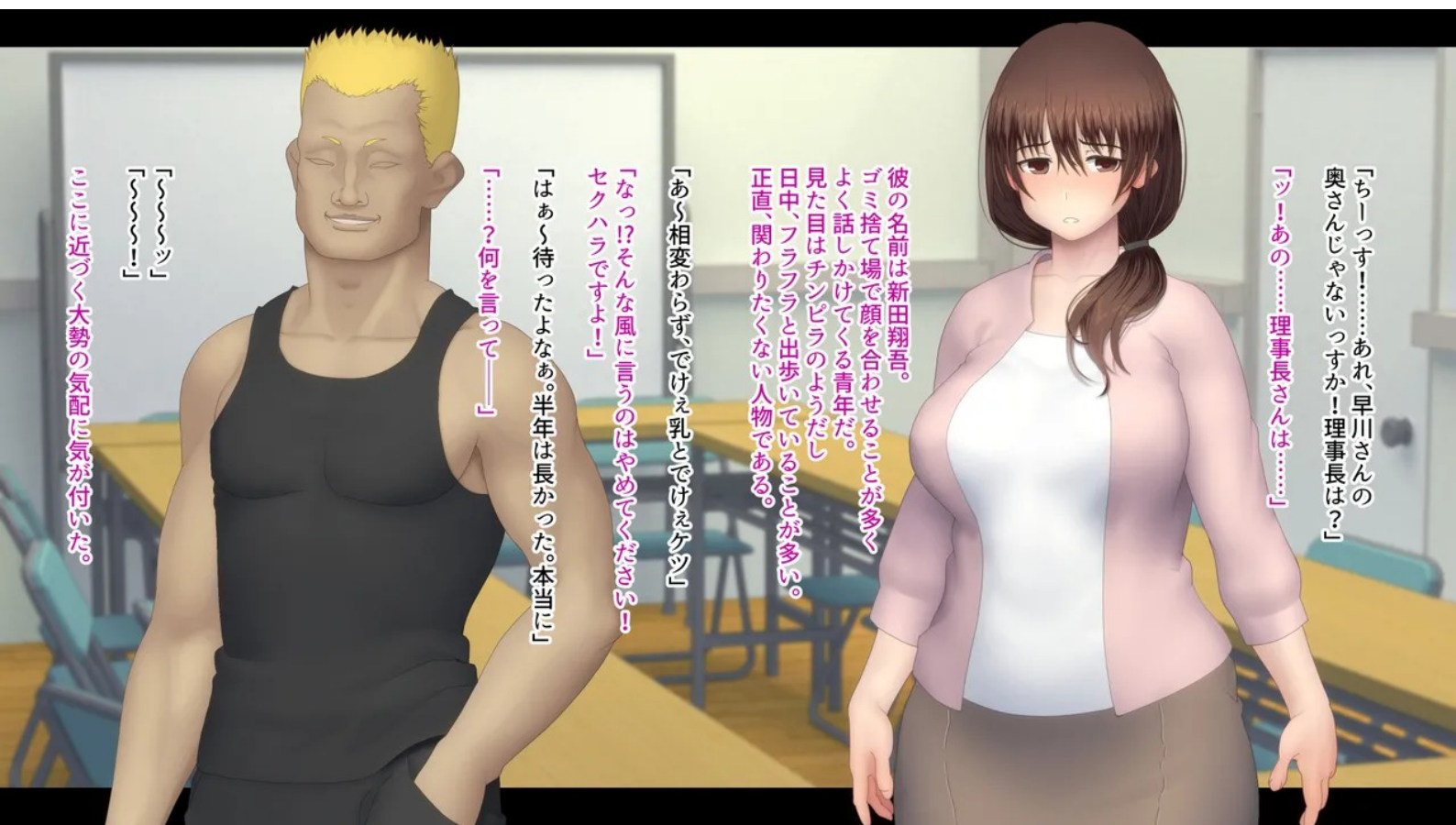
「なっ!?そんな風に言うのはやめてください!セクハラですよ!」

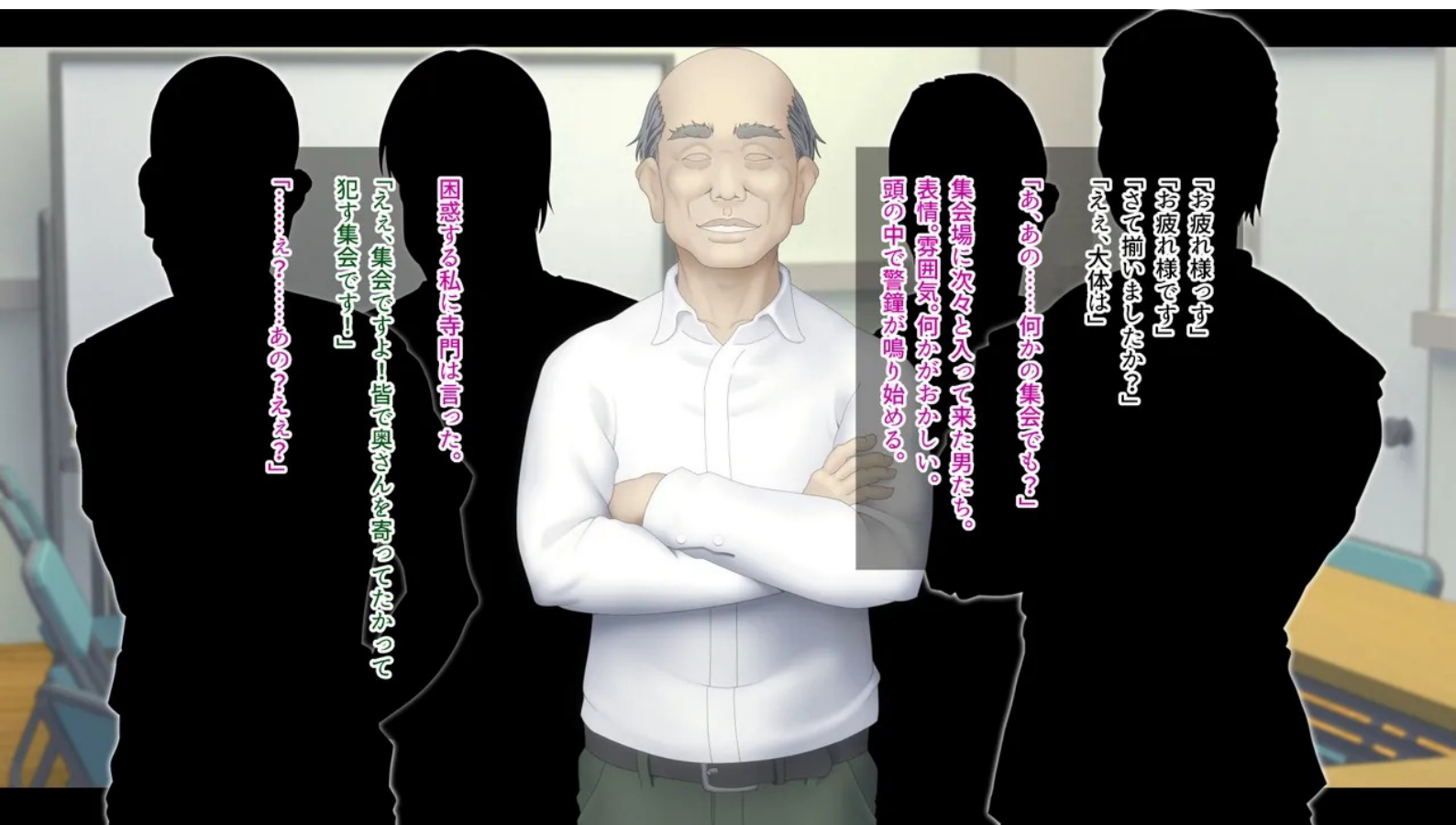
「はあゝ待ったよなあ。半年は長かった。本当に」

「.....?何を言って」

「~~~~~」
「~~~~~」

ここに近づく大勢の気配に気が付いた。





「お疲れ様です」

「お疲れ様です」

「さて揃いましたか？」

「ええ、大体は」

「あ、あの……何かの集会でも？」

集会場に次々と入って来た男たち。

表情。雰囲気。何かがおかしい。

頭の中で警鐘が鳴り始める。

困惑する私に寺門は言った。

「ええ、集会ですよー皆で奥さんを寄ってたかって
犯す集会です！」

「……」



まあまあ奥さん
そう暴れないで
落ち着いて
くださいよ

なっなんですか!?
これは!
理事長さんっ

大人しくしなさい
それが賢明と
いうものだ

た、助けて!
誰かっ!

来やしませんよ
誰もね

久々の
獲物ですねえ
見てくださいよ
あの身体
よく熟れた果実の様だ

ガシッ

んき

ばき

ゴゴゴ

ジ
バ
タ

が
や
が
や



ニヤニヤ

そおら！
脚を開きなさい！
皆に見て
もらうのです！

いいやつ！

うわあゝ
真っ黒ですねえ

がやがや

年の割には
可愛い顔しているが
下の方はグロテスク
ですねえ

~~~~~っ！

こりや相当  
使い込んで  
いますよ

がやがや

何本のチンポを  
啜えこんだら  
こうなるんですかねえ

私の性器に対して  
好き放題な感想を  
述べる男たち。  
顔から火が出そうだった。  
私は誰とでも  
寝るような女じゃないし  
経験人数だって多くない。

ぐっ

それを  
言いたくても  
不安と恐怖で  
強張った口から  
反論が出ることは  
なかった。



ひっ!?  
や、やめ……

ほらあこれが  
挿るんだぞお

おや?こんなに  
蜜を滴らせて……  
準備万端ですねえ

旦那さんは  
単身赴任して  
いるそうです  
からねえ  
代わりのチンポが  
欲しかったのでは?

なんだ  
そうだったんですか  
チンポが欲しいなら

暴れることは  
ないじゃないですか

ち、違いますっ  
こんな……

乱暴に押さえつけられ  
犯されようとしている。  
そんな状況に  
防衛本能が働いて  
濡らしたけなのに……



ニヤ  
ニヤ

下の口からこんな  
よだれを垂らして  
チンポを欲しがられては  
ぶち込まない訳にはいかん

よっこいしよつと！

挿れられた!?  
避妊具もなしに

ひっ!?  
あぐっ

ぬ、抜いて  
ください!  
これは  
犯罪ですよ!?  
わかって  
いるんですか!

何人もあんだと  
同じ目に遭っている  
でも我々は  
誰一人として  
パクられていない

なっ!?

ぽんぽん

理由は  
いくつもある  
まずこれですよ

ずぶっ

ぶぶっ  
ぶぶっ





ちよ、ちよっと!?  
んつくっ!  
何撮って  
いるんですか!?

いい具合に  
編集しますよ  
音声を消したりね

それを  
ネットなんか  
流したら  
大変ですよ

そ、そんな  
脅し  
なんて……

それに色々  
探りを入れ  
ましたからね

お宅が引越  
出来ないくらい  
切迫した経済状況  
あることは  
把握していますよ

え……

娘さんは  
それを察してか  
部活を辞めて  
アルバイトをしている  
そうですね

ズプッ

ズプッ

グッ

グッ

ズプッ

……な!?!  
娘のことまで  
調べたんですか!  
手を出すつもりなら  
絶対に許しません!!



娘に手を  
出さないで  
欲しいなら

あんたが私たちを  
満足させてくれよ

くっ……

これに関与しているのは  
我々、管理組合だけに  
とどまらない  
組合員以外の居住者も  
大勢参加している

ここにいる  
全員がパクられた  
としても  
問題の解決には  
ならないんだよ

団地の中で  
陰湿な嫌がらせを  
受ける日々を  
送ることになるだろう

ビデオは  
ネットに流れ  
娘も狙われる

うう！  
な、なんてこと！  
そ、そんな……  
んあ!?

ズン  
ズン  
ズン





お互い楽しもう  
じゃないか  
それが最善だよ

重要なのは  
チンポに対して  
素直になることだ

んっ! ああっ!  
き、気持ち悪い!  
それが素直な  
気持ち……ですっ

散々説明したのに  
分かって  
いない様ですね  
我々に逆らっても  
何一ついいことが  
ないんだよ

そうですね  
我々を喜ばせることに  
努めなさい  
それがあなたと  
娘さんのためだ

……っ!  
卑怯者っ

ズプッ

ズプッ

ポコ

ポヨン

ギリッ





あぁっ

卑怯で結構  
そんなことよりも  
私のチンポは  
どうなんです？

溜まりに  
溜まった情欲が  
解消されて  
いくでしょう？

……

『理事長さんの  
チンポで私のマンコに  
溜まっている情欲を  
掻き出して頂き  
ありがとうございます』  
こう言いなさい

そんなことっ

言いなさい  
娘さんの  
ためにもね

プル

プルプル

ンポッ

グチャグチャ

グチュ

ガボン



そんな  
はしたない言葉を!?  
でもこれは  
結衣のため……

理事長さんの  
チンポで……  
私のマンコに  
溜まっている

情欲を……ん!  
うあ! 掻き出して  
頂き……  
ありがとうございます  
ございま……す……

皆さん  
聞きましたか?  
無理やり  
犯したのに  
感謝されましたよ

はっはっはっ

それほど  
理事長のチンポが  
良かったんですかねえ

~~~~~っ!  
無理に言わせた癖に!
この人たちが狂ってる!

グッ

グッ

グッ

グッ



次は
こう言い
なさい

『差し出がましい
お願いですが
私の子宮を
理事長さんの精子で
満たしてください』

ひっ
ッ

な、中で
出す気!?

そ、そんなっ
無理っ無理です!
抜いて!お願いです
もう解放して
くださいっ

おい
娘が帰って
くるのは
何時頃だ?

くっ!?うう!!
さ、差し出がましい
お願いですが……

私の子宮を
理事長さんの
精子で満たして
くださいっ!

最初から
そう言ったら
いいんだよ!!

お願いされては
仕方がない!

プル

ブルブル

ジュジュ

ポロ
ン

グチュ

ガボン





ふう！
すつきりした

あ……
あ……
あ……

出された
夫以外の人に
ドクドクと

精が放たれる様が
膣壁伝いに
わかるくらい沢山

それでは
皆さん

私は用が
ありますので
あとは存分に

お疲れ様です
理事長

ぷんぷん

グロ
ドロ

ぷん





そうですね
マンコだけでは
大変ですから
口も使いなさい

がぼっ!!
んぼお!!
どうですかあ?
何日も洗ってない
チンポは

鼻をつんざく様な
アンモニア臭……
気持ちが悪い
吐きそう!

ゲイ
これだけ人数が
いたら
奥さんが夕飯を
作る時間がない
かもしれないな
もう1つ穴を
使いますか

んぶぶ!?

もう1つ?
ま、まさか

いいですか?
何があろうとペニスを
噛んだりしては
いけませんよ

ずんっ
びゅ

ずんっ
びゅ

ゲイ
ブア



ツ!?ごぼツ!?
~~~~~ツ!?

潤滑油は塗っているが  
力は抜いた方がいい  
怪我をしますよ

う、うそ!  
おちんちんが  
お尻の穴に!?

狭いアナルだっ  
チンポが  
ギチギチと  
締め上げられ  
ている!

んぼぼっ!  
ぐぼっ!?  
がぼぼっ!

ズ  
プ  
ッ

イテ

プル

プル

ズ  
ム  
ム

痛いっ  
お尻の穴が  
裂けちゃうっ



最初のうちは  
3本も  
啜こむのは  
大変かも  
しれません

胃カメラ  
みたいなので  
成すべくなく  
ただ終わりを  
待っただけだ

3本のチンポが  
好き放題  
私の中で  
動き回ってる!?

でも  
数週間もすれば  
この状態を  
悦び悶える  
団地共用肉便器に  
成り果てる

今まで我々の  
餌食になった女性  
は例外なくそう  
なった

っ!?!  
んぽお!?

早川さん!  
あんたも  
そういう風  
になるだよ

ズポッ  
ズポッ  
ずんっ  
ずんっ

ずんっ

プル

プル

みぽぽ





ああ〜！  
すげえええ！  
ぐちよぐちよな  
ビラビラマンコが  
チンポに絡み  
ついてくるぜえ

アナルは  
大丈夫ですかね？

切れては  
いない  
みたいですよ

ゲイ

んぶぶっ！  
んぷ!?ぴう!?

グブッ  
グブッ  
グブッ

くう〜舌の上で  
転がされている  
だけなのに  
もう出そうだあ

オナ禁2週間の  
濃厚こつてり  
ザーメンを  
たっぷり飲ませて  
やるからなあ

グブッ  
グブッ  
グブッ  
ズン  
ズン

プル

プル





けほっけほっ  
んああ!?  
ああ!あひい!?

許して……誰にも  
言いません!  
だから解放して  
ください!!

何を言っ  
て  
いるんだ

まだチンポは  
10本以上  
残っているんだぞ?

ドロォ

そうですよ

ひい!?  
そんな!?

シコッ

シコッ

ズポッ  
ずんっ  
ずんっ

ずんっ

プル

プル





わ、私も出すぞ！  
白濁浣腸して  
あげますよっ！

くっ……  
ああ……!?  
おい！ババア!!  
出すぞ！

ひっ!?  
やめ、やめて！  
もう中で  
出さないで!!

シコッ  
シコッ  
グブッ  
グブッ  
ゴイッ  
ズン  
ズン  
プル  
プル

ハッ  
ハッ



あッ!  
あッ!  
あッ!?

ピュル

ぬあ!?

ぐお!?出てる!  
アナルに!沢山!  
精子が!ああ!?

ビュ

ドン

いあ  
いひ  
い?  
い?

人妻  
マンコに  
中出しっ





出てるっ  
出てるぞお

.....

今日は  
これくらいで  
勘弁して  
やりますか

.....あ.....え？  
(あれ？全員  
終わった.....？)

今日はもう  
勘弁してやると  
言っただ  
それとも何か？

まだ  
やり足りない  
のか？

フー

ひい！？  
も、もう  
勘弁して  
くださいっ

ふん、まあいい  
今日来てない人だつて  
沢山いますからね

また今度たつぷりと  
遊びましょう

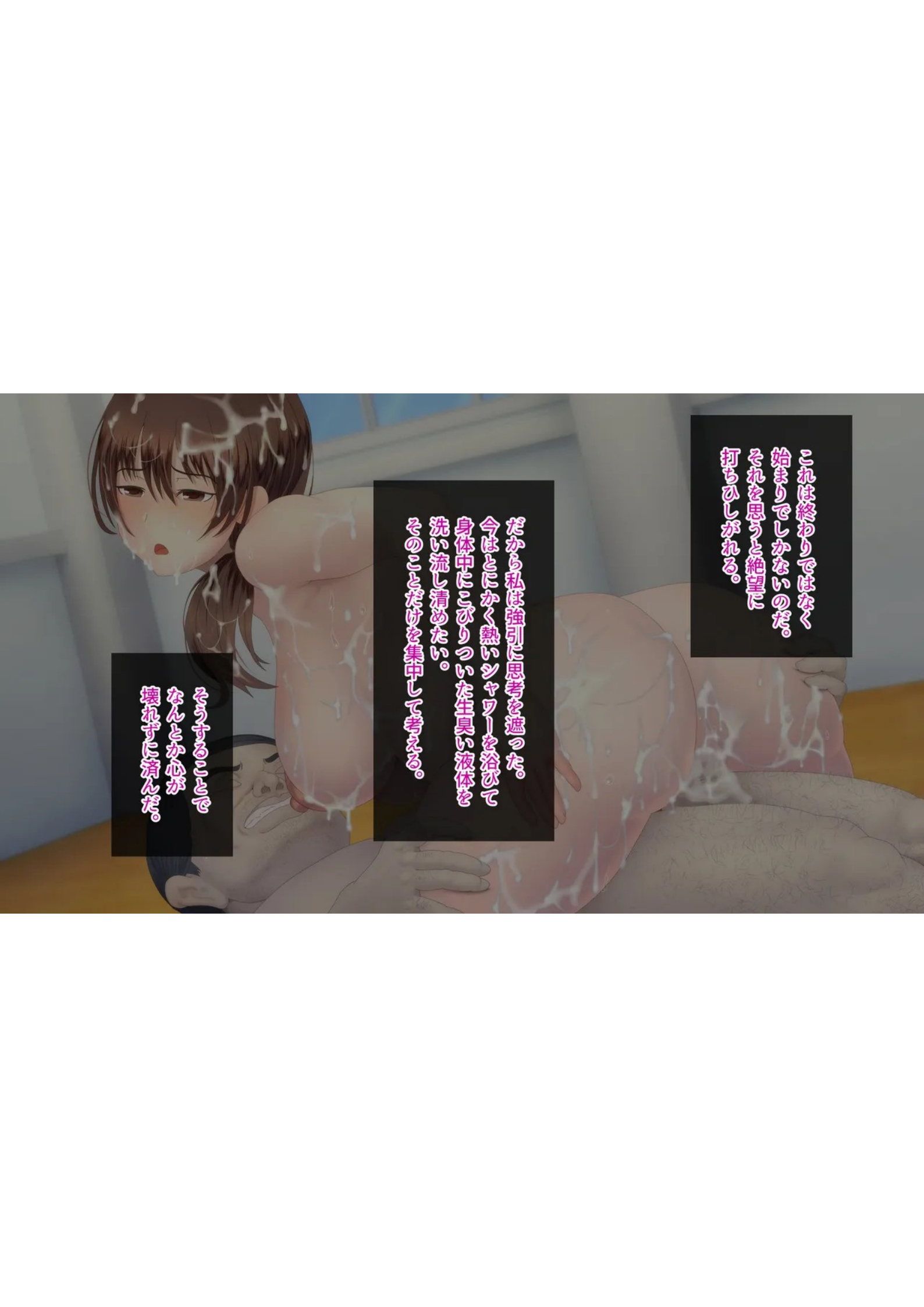
ガイ

ドプ

グププ

ガッ





これは終わりではなく  
始まりでしかないのだ。  
それを思うと絶望に  
打ちひしがれる。

だから私は強引に思考を遮った。  
今はとにかく熱いシャワーを浴びて  
身体中にこびりついた生臭い液体を  
洗い流し清めたい。  
そのことだけを集中して考える。

そうすることで  
なんとか心が  
壊れずに済んだ。

あれからというもの  
私は男たちの性処理玩具の様に  
扱われる日々を送っていた。  
そんなある日。  
『臨時総会が開かれるから  
司会をやってもらおうよ』  
理事長からの唐突な命令。  
その先に陵辱が  
待ち受けていることは  
想像に難くない。

……次の議題に  
移ります  
お手元にある  
資料の6ページを  
ご覧ください

集会場には見知った顔も  
いくつもあった。  
私を犯した男たちが  
品のない薄ら笑いを  
浮かべている。



私の膣には  
リモコンパイプが  
挿入されている。

更にノーパンで  
リモコンパイプの  
バッテリーを  
内腿に忍ばせるため  
私服には似合わない  
ガーターベルトを  
着用させられていた。

団地の駐車場に  
監視カメラの導入を  
検討しています

パイプのリモコンは  
隣に座っている  
理事長が持っている。





それに  
対しっ!?  
皆さ……  
んのお!?

どう  
しましたか?  
早川さん

いいえ……  
何でも  
ありません

体調が悪いなら  
言ってくださいね  
無理はいけない

こ、この男っ!  
なんて  
ふてぶてしいの!?

ポチッ



ご意見を……あう！  
伺いたいと……  
思いつひい！！  
うあつ……ま……す

やっぱり変だ！  
熱でもあるのでは？  
大丈夫ですか？

がや  
がや  
顔も真っ赤だ！  
体調が優れない  
のでしょうか？

だ、大丈夫  
です

大勢の前でこんな  
辱めを……悔しい

ポチッ



バコーン!

ぐっ、うう!  
ダメだ!

こんなことの  
片棒を担ぐなんて  
私には出来ない

……?

理事長?

がや  
がや

どうされ  
ましたか?

私は皆さんに  
謝らなければ  
ならない

何を隠そう私は  
早川さんの  
変態プレイに  
協力している!

へ……?  
えっ、ええ!?

断りきれなかった  
誘惑に  
逆らえなかった

司会中に  
リモコンパイプを  
操作して欲しい  
そう彼女に  
頼まれたんだっ

ちよつと……  
嘘……  
な、なにを  
言っているの!?

証拠を  
見せましょう



ちょ!?  
待って  
ください!  
これは……

飛びっ子と  
いうやつですか……  
こんなアダルトビデオ  
みたいな  
シチュエーションを  
目の当たりに  
するなんて……

が  
が  
が

なんて  
ことだ……

パデッ

ジッ

卑怯者!

あれよあれよという  
間に服を脱がされた。  
少しでも抵抗すると  
理事長は私の耳元で  
娘の名前をつぶやいた。

ザ  
グ

ザ  
グ  
ザ  
グ

ズ  
ッ



皆さん！  
申し訳ない！  
私を許して  
欲しい！

ちゅす

＊＼＊

＊＼＊

理事長は  
悪くない！  
悪いのは  
この女だ！

がや  
がや

そうだ！  
無理強いしたに  
違いない！

早川さんの  
旦那さんは  
単身赴任だと  
聞きました！

ザワ  
ザワ

がや  
がや

欲求不満  
なんですよ！





んくっ!?  
あくう!

そう! 抜本的な  
問題は早川さんの  
欲求不満だ!

彼女はこんな変態じみた  
プレイを提案し  
私に無理強いする程に  
情欲を持て余している

このまま彼女の  
欲求不満を放置したら  
火照った身体を  
抑えきれず  
チンポを求め全裸で  
外を闊歩しかねない  
そして警察のお世話に  
なるでしょう

そんなことに  
なれば  
この団地の評判は  
地に落ちますよ!

そうだ!

理事長の  
言う通りだ!

これは  
由々しき  
問題だ……

んき んき  
んき んき  
んき んき

んき んき  
んき んき



緊急決議！

この痴女の  
たぎる情欲を  
鎮める必要がある！

皆さんのチンポで  
欲求を満たして  
やるのです！  
どうですか！皆さん

賛成！

賛成だ！  
こんな変態プレイを  
人に強要する女は  
チンポで折檻する  
必要がある！

私も  
賛成だっ

くう……！  
ひあ！？  
そんなんっ  
こんなのっ！！

ザザ

なんて酷い  
茶番  
だらうか……



ばっと思た感じ30人以上いる。  
こんな人数を相手にするなんて  
無理に決まっている。  
でも、やらなきゃいけない。  
ビデオを撮られ  
娘に手を出すと脅され  
毎日毎日、犯された私に  
抵抗するすべなどないのだから。  
最早、受け入れる以外の  
選択肢なんてない。

こんな沢山のチンポを  
受け入れる……？  
30本以上のチンポを  
マンコに受け入れ  
大量の精液を  
子宮に注がれる？  
……。

そんな事を考えた  
途端にたまらなく  
いやらしい気持ちになり  
息が荒くなる。  
う、うそでしょ！  
私、興奮してらるの……っ  
私の中で何かが  
壊れた瞬間だった。

ピンッ

ドキ

ドキ

ハァ♡  
ハァ♡







俺のチンポで  
欲求不満を  
解消してやるよ！

あひあ  
ああっ  
ああん!!

ニチ

ズッ  
ドイッ

シユ

シユ

これはヤリがい  
がありますねえ

なんて  
エロい身体を  
しているんだ  
がや  
がや



あひ!?チンポがあ  
マンコをこねくり  
回してるう!

司会中にエロい声  
出してたよなあ!  
この変態団地妻め!

チンポだ!  
ほらチンポだぞ!  
喜べよ!お前の  
大好きな物だろ?

チンポお!?  
たまらないっ  
たまらなく  
気持ちいいい

んん?  
んん?!

タガが外れた  
ようすな  
自ら腰をくねらせて  
快楽を求めている

もう少しかかると  
思いましたが  
随分と早く  
堕ちましたねえ

賢明ですよ  
抵抗するより  
受け入れた方が  
楽ですからね

がや  
がや

ジロポ

ズッ

ズッ





いいっ!  
いいですう

チンポ嬉しいっ  
チンポ最高っ  
気持ちいいですう

……私は何を  
口走っているの?

クソオ!  
俺としたことが  
我慢出来ない!  
早漏という訳では  
ないのに  
こんなに早く  
ぐうう!!

ひあ  
!?

ふええ!!

シユ

シユ

出しちゃって  
くださひい!!  
精子を沢山!  
いっぱい!  
ドクドクとお!

プルン

プルン

ゴロポ

ゴロポ

10%

10%







よっと！  
回転率上げるために  
シコシコしといたぜ  
即中出しだ！

ひい！  
2本目のチンポが  
挿ってくる！

ガッ

ズォーッ

ゴブ

フッ  
フッ

シッ

シユ

ドキ

ドキ

うあ……

矢継ぎ早に  
中出し

されちゃう

ドン引き  
するくらい  
スケベな  
おばさんだなあ



チンポ狂いめ!!  
この!この!

んあ!んんっ!  
び、ピストンがつ!!  
激しい!

突いてやる!  
俺のチンポで  
突いてやるう!

だ、ダメっ  
イクっ!?

チンポで  
イジメられて  
おマンコは  
降参状態ですう

あひ  
ひ  
あひ  
ひ

何言ってるんだよ  
羞恥の欠片も  
ないのか!?

プルッ

プルッ

ゴロ

10%

10%

10%







はあはあ……  
やっと  
私の番か

んああ!?  
ひい!?  
3本目……

オチンチンの  
おかわり  
沢山出来て  
嬉しいですう

もう我慢  
出来ないっ!  
身体に  
かけてやる!

はっはっはっ  
そうかいそうかい

黒くビラビラとした  
下の口に沢山ザーメンを  
ご馳走しますよお

ズッ

ゴボッ

ガシッ

シコッ

シコッ

シユ

シユ



うぐううう！  
ひい！  
だ、ダメ！イク！  
またイク！

さつきイッた  
ばかりなのに？

本当に  
どうしようもない  
淫乱ですね！

ごめんなさいっ  
でも、こんな  
チンポが沢山の  
素敵な空間に居て

興奮しない  
雌は  
いません！

イキますっ  
ああ！！

仕方が  
ありませんねえ

プル

プル

10%

10%





んぶ!?  
ぴぶううう  
うううう!

潮吹き  
やがったぞ!

ああ! 私も  
そろそろだ  
イクぞ!

くうう!

っ!? ああ  
出る出る  
出るぞ!!



くぁ!?  
精子が  
吸い上げられて  
いる様だ!

うがっ!  
出てるっ!  
あ!?出てるっ!

ぬうう!?

沢山、精子が!  
うぁ!?あぁあ  
あぁあぁあ!!

ピュルッ

ドクン

ドクン

数時間後

全員  
終わったか？

はあ……はあ……  
すっからかんだ……  
吸いつくされた……

んあ……  
すっごい臭い……  
ザーメンのドレスを  
着ているみたい……  
ああん

はあ……  
これではこっちが  
玩具にされて  
いるみたいだ……

ま、まっただ  
こんな  
スケベは  
初めてだ……

また遊んで  
くださいね  
よろしく  
お願いしまーす

受け入れて  
楽しむことが  
自分を守ることだ  
繋がる。  
そうでもしなきゃ  
私は……。  
宗一さん……  
ごめんなさい。

ヌポ

ズ  
ン  
オ

ド  
ロ  
ン  
ソ

ド  
ロ





っ!?!  
あんっ!  
ああ!!

昼食の支度を  
していると  
理事長と他数名が  
家に入り込み  
込んできた。

旦那と一緒に寝ていた  
この寝室で男たちの  
欲望の捌け口になる。  
そんな背徳感で  
興奮する程に  
私は堕ちていた。

普通の  
セックスでは  
面白くない  
旦那に  
電話しない

え、ええ!?  
で、電話  
ですか……

いいから  
しなさい  
昼飯時だから  
出るでしょう

……そ、それは  
んっ!?無理ですっ  
それだけは  
許してくださいっ

我々に逆らう  
つもりですか?

早くしなさい!!  
私を怒らせ  
たいのか!?

うう



スピーカーで  
通話しない  
旦那の声が  
聞こえるように

お、お願いします  
このことが夫に  
ばれたら私は……

私らは  
静かにしているよ  
アンタが喘ぐのを  
我慢すればいい

……んあ!?くう!  
出てしまっんです  
声が……

いいから早く  
電話をかけなさい!  
これは命令ですよ

ひっ……うう  
わかりました





どうした？  
昼に電話なんて  
何かあったのか

あ、あのね……アナタ  
ごめんなっさ……い  
急につ声が……  
聞きたくっ！

んあ!?

……なっ  
て  
しまったの

どうした？  
様子が変だぞ  
何かあったのか？

ひう!?  
そ、それは……  
少しっ!? あんっ  
体調が悪くて

体調が？  
……お前さ  
なんか変なこと  
してないか？

どうしよう  
不審に  
思われてる

そんなこと  
ないわ  
少し咳が  
出るの

……本当か？  
それなら  
いいんだが

グッ  
グッ

グッ  
グッ

グッ  
グッ

グッ  
グッ





ごほん!  
ごほん!

えっ!?

おい……  
今、男の咳払いが  
聞こえたぞ?

き、気のせい  
じゃない?

わ、私には  
聞こえ  
なかったけど

……お前  
男を連れ込んだり  
していないよな?

そ、そんな訳  
ないじゃ……  
んっ……  
ないですか……

グ  
ン  
ン

ム  
フ  
ー  
ム  
フ  
ー

ム  
フ  
ー  
ム  
フ  
ー



あやっ

すわわわ

や、やめ  
やめて！

ガン

いいですか？  
早川さん  
よく聞いて  
ください

私が階段を  
上がっていた時ですよ  
ふと見上げると  
信じられない程  
短いスカートを穿いた  
奥さんがいたんですよ

しかも  
ノーパンですよ  
ノーパン

なっ!?  
なんだって!?

な、何で  
香織と一緒に  
いる!?

早川さん  
私は団地に  
住む者です

なっ  
だ、誰だよ!!

旦那さん！  
お察しの通りです  
男を連れ込んでますよ  
あなたの奥さんは

ひっ!?ちよっと  
そんな話が違いますっ  
返してくださいっ

ニヤニヤ

ゴキョ

グッ





な、なにを言っているんですか!?  
適当な作り話は  
やめてください

あんな状態だったら  
階段でなくても  
前かがみになったり

少し段差があれば  
オマンコが  
丸見えに  
なってしまう

そんな  
羞恥プレイを  
あなたの奥さんは  
一人で  
やっていたんです

そんなことが  
あったから  
奥さんの欲求不満を  
解消しているのですよ

嘘よ!  
私は無理やり  
ち、違います  
宗一さん!  
私は――

香織っ! お前っ!  
そんな痴女みたいな  
ことを!





そんなこと  
してません  
私は……

うくつ！  
ううう……

さつきだつて  
何かされて  
喘いでいたろ！  
お前ら絶対に  
許さないからな

ズッ

おや、通話が  
切れてしまった  
ようですね

あ……！  
ああ……！  
な、なんて  
ことをっ

旦那なんて  
どうでもいい  
じゃないか

宗一さん……  
宗一さん……

安心しなさい  
経済的なことは  
何も心配する  
ことはない

あんたは  
チンポのことだけ  
考えていればいい  
悪いようには  
せんよ



うう!!  
こ、こんな  
状態なのに  
イクっ!?

ごめんなさい  
ごめんなさい  
宗一さんっ!!  
私はっ私は...  
ひん!? ふああ!?

そうだ  
それでいい  
快楽を貪れ



うひうづう  
ううう!!  
!?う!

ち、チンポが  
脈打って……  
あぁっ!!  
沢山、吐き  
出してるう

うおっ!!

彼に対して申し訳ない  
気持ちでいっぱい。  
罪悪感でいっぱい。  
それなのに  
そんな気持ちも快楽で  
塗りつぶさうと  
している自分がいた。

これで  
よかったのかも  
しれない。  
夫を裏切り  
続けるよりは。

もう後戻り  
なんて出来ない  
んだから。

うひうづう

うひうづう

うひうづう



機会が合わず香織を抱いていない者が何人かいる。埋め合わせをするためその数名と旅行へ行くように理事長から命じられた香織。

旅行の期間は2週間。

香織は結衣に嘘の説明をする必要があった。宗二が体調不良であるため看病に行く。そう言って家を出たのは今朝のことだった。

その旅行が、結衣を孤立させるための回実であることは少し考えればわかることだろう。

しかし、ここ最近の香織は理事長が野外で全裸になれと命じれば躊躇なくそれを実行する程に従順になっていた。

そんな状態の彼女に命令を拒むという選択肢は存在しなかった。

更に、連日行われる過酷な淫行が娘のことを気に掛ける余裕すら奪っていたのだ。

……あるいは快楽に蝕まれ肉欲しか念頭になかったのかもしれない。



今日から一人で留守番だ。

父さんが体調を崩し  
母さんが看病しに行ったからだ。  
看病が必要な程に父は不調なのだろうか？  
大事にならないよう  
祈ることしか私には出来ない。

！  
！  
！



学校からそのままバイト先に出向き  
仕事を終えて帰路についた。

私が住む棟に差し掛かると  
入り口に男が立っていた。

「……」

「結衣ちゃんだね。私は管理組合の者だけれど」

「こんばんは」

「唐突ですまないけれど」

「お母さんについて話があるんだ」

「……母さんどうして」

「あんななんだ。これを見て欲しい」





「なるけ………これは………」

「私はセミリタイアしている。

暇を持て余して  
インターネットのアダルト動画ばかり観ていてね。  
偶然見つけたんだ。本当にびっくりしたよ」

音声こそないものの  
スマートフォンに映し出された映像は  
間違えなく母だった。

「あ………あ………あ………」

呼吸することすら忘れる程に  
私の思考は混濁していた。

「君の家は経済的に困窮しているらしい。  
君のお母さんは素人物のアダルトビデオに出演して  
お金を稼いでいるんだ。  
香織さんを直接問い詰めたら認めなよ。  
このことは内緒にしてほしい。そう懇願されてね。  
それを条件に私と香織さんは本人の関係になったんだ」

「なのねだっただとして……」  
「……っ……そんな……ううん」

人の弱みに……ううん」

言葉がとぎれとぎれ辛うじて出る。

それが相手に伝わるか否かはわからない。

「そして次は君の番だ。

私のお願いを色々と聞いてくれないか？

そうすれば、この秘密は守られる」

「な——」

多分、父さんはこのことを知らない。

それに団地の中で噂が

広まれば母は肩身の狭い思いをする。

なんとしても、この秘密は守らなければ……。

「申し出を受け入れてくれるよね？」

お母さんの秘密を守るためじゃないか」

「ッ！この男が漢っ！」

弱みに付け込んで母を抱いた。

そんな男のお願いが、どんなものか……。

「素直に言うことを聞くなれば

お金もあげようじゃないか。

今やっているアルバイトを

やめて代わりのアルバイトをやる。

それくらいに思っただろうかな？」

「……っ……ううん……」

私は恐れおののいた。

この男は家の経済状況や

アルバイトのことまで把握している。

用意周到。多分、私がどうあがいても

逃げられないように、なっているのだらう。

私は24号棟302号室に向かっている。  
その道中、理事長から受けた命令を反響した。  
管理組合に所属する中年の男には  
引きこもりの息子がいる。  
その息子の言いなりになればいい、という事だった。



私はこの先ずっと  
理事長の奴隷みたいに扱われるのだろうか？  
そんなの絶対に嫌だ。  
兎に角、ここを乗り切って  
反撃する方法を考えよう。



「失礼します。うっ！」

部屋の襖を開けた瞬間、異臭が鼻孔を突き抜けた。

「り、理事長が言っていた  
早川結衣という女は、お、おっお！お前かっ！  
す、すき……好き放題していい代わりに  
職業訓練を……受ける、という話だけれど」

こんな不潔な人の言いなりに……？  
嫌だ。逃げたい。  
でも……でも……。

「く……う……や、そうです」

「ほんとだな！  
す、好きに！好きにしていいんだなっ！」





ひっ!?  
や、やめっ  
やめて!

はあはあ  
ぷふふっ  
ふふっ

いい嫌だ!  
く、臭いっ!  
シャワーを……  
シャワーを  
浴びてください

ブルブル

く、臭い!?  
臭いだとっ  
なんて  
失礼な奴だっ!

シャワーを浴びろ?  
僕に指図  
するんじゃないっ

ッ!?うう  
ごごめんな  
さ……い

ピーンッ

ガシッ

気持ち悪いー!  
でも、逆らったら  
母さんの秘密が  
ばらされてしまう







ほらあ! どう!?  
気持ちいい? ねえ!  
イク? イキそう?  
ねえ!

いい、痛い!  
痛いです!  
優しくして  
ください  
本当に痛い

おい!!  
痛いとか  
言うなよ!

僕は褒められて  
伸びるタイプなんだ  
嘘でも気持ちいいと  
言え!

でも!  
無理っ  
こんなの  
無理です!

僕の命令には  
絶対に服従する  
そうだろ!?  
理事長に  
言いつけるぞ!!

グチュ

グチュ

ずぶっ

ずぶっ

コサッ

コサッ

コサッ

うん  
ひうっ

ズン



ひい……  
ごめ、ごめんな  
さ……い

分かれば  
いいよ！  
どう!?  
気持ちいい？

んぐ!!  
ま、まだ少し  
痛いけど  
いいですっ

気持ちいい  
……です  
くっ! ひう

そっかあ  
僕のチンポは  
気持ちいいかあ  
ぶふふっ  
ぐふふふっ



あっ!? ああ……  
あれ? あれえ?

ええ……ああ?

ええ!? う、嘘っ!  
今、ビュクって!?

嘘! 嘘嘘!  
出てるっ!!  
いやっ!  
いやだあ!!

ピル  
ピル  
ピル

ピュル

ドクッ

ピクッ

まだまだ  
出来るからね  
僕は毎日  
5、6回は  
射精するんだ

……ッ!  
5、6回も

ぷふふっ  
ごめんごめん  
出ちゃってた  
ぷふっ

そ、そんな……  
赤ちゃん  
出来ちゃう  
ぐっ! うぐっ





精を放つても  
彼のペニスは硬いまま  
間髪を入れずに  
性交は続けられた。

乱暴に腰を打ち付けられ  
内臓を突き上げられる様な  
感覚と、続く破瓜の痛み。  
不潔な男性に対する  
生理的な嫌悪感。

それらに身を強張りせ  
涙を流しながら耐え忍ぶ。

はあ……はあ……  
この！この！  
どうだ!!  
お前のマンコに  
挿っているのは  
なんだ!?

ひぐっ……  
ああう!?  
ち、チンポ  
チンポです

ポコ

ポコ

ジュッ

すっ  
すっ

そうだ  
チンポだあ  
それで  
どんなチンポだ?  
言え!

固く勃起した  
デカイ  
チンポです

そうだ!  
その固く  
勃起したチンポが  
今まさに  
射精しようと  
している!  
2発目だあ!

ひっ!!  
嘘っ!?  
またっ!?







はむっ  
むふうう  
うふうう

むちゅ  
じゃぶっ

んぷっ!?  
はう!  
んん!!

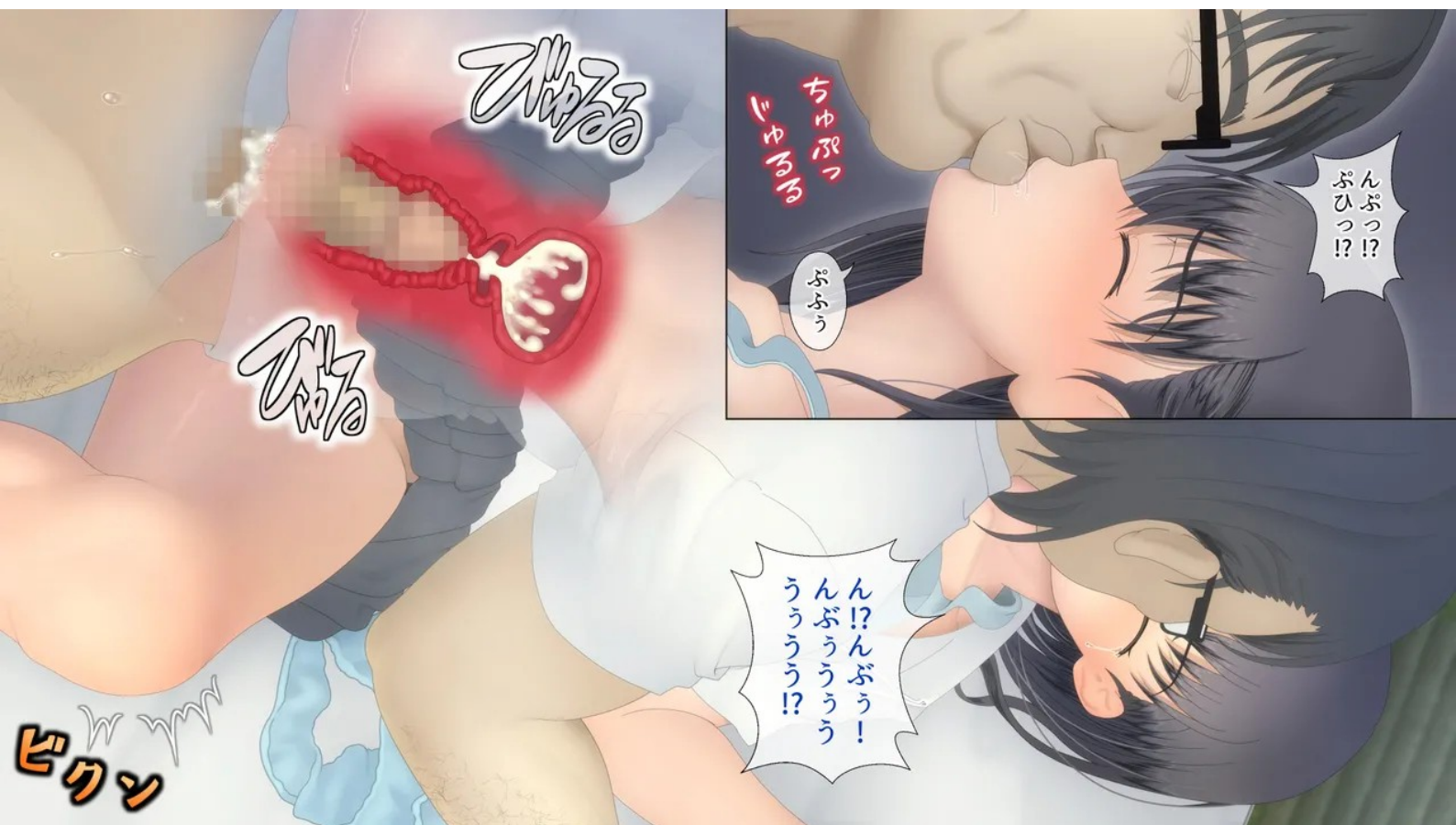
ズッ

ズッ

ズッ

イル

イル



びゅる

びゅる

ちゅぷっ  
びゅるる

ぶふう

んぶっ!!  
ぶひっ!!

ん!? んぶう!  
んぶうううう  
うううう!!

ピクン



ゴッポッ

ベチョ

ふうううう  
勢いあまって  
8発も出して  
しまった！

あ、そうそう  
しばらく君は  
僕の部屋に  
泊まることに  
なっているから

……

ふん  
8発やった程度で  
返事も  
出来ないのかよ

……

頑張れ。  
心の中で私は私に  
そう呟いた。

……

っ  
っ

っ





あんあ!?!  
あ!?!

ズキン

ズキン

ズキン

ドクッ  
ドクン

ぬあ!?!  
おおおおお  
おお……おお!!

翌日も、その次の日も  
彼は私に精を放ち続けた。  
それは今日も例外ではない。



自分の口から  
つむがれる  
言葉とは裏腹に  
心の中に冷めた  
もう1人の  
自分が居た。

そのおかげで自分に  
起きでいる出来事なのに  
どこか他人事みたいに  
思えてくる。  
そうすることで  
なんとか正気で  
いることが出来た。

言いつけ通りに台詞を言う。  
彼は私に自分のことを  
ご主人様と呼ぶことで  
異様に興奮するみたいだ。



はあ……はあ……  
しよ、正直に言う  
このまま結婚したい  
僕だけの物に  
なあってほしい

……

でも無理だ  
理事長が  
許してくれない  
彼には逆らえない

だから少しでも  
君の記憶に  
僕が残るように  
お尻の初めでも  
貰うんだっ

???

え!? な、なにを  
言っ





ひやあ!?  
やめて!  
山下さん!!

山下さん?  
違うだろ  
ご主人様  
だろーがっ

ほ、本当に  
これは  
嫌なんですっ  
お願いします  
山下さん!

だーから  
ご主人様  
だろーが!

山下さ……  
ご主人様

お願いします  
抜いて  
ください!

ぷふっ  
それは無理な  
相談だね

そ、そんな!?

メリッ

ゲッ

ジャッ

ポ

ポ

ジャッ

ポ

ポ





今は嫌でも  
君はいずれ僕に  
感謝するよ

早めにお尻を  
馴らしてくれた  
ご主人様  
ありがとうございます

そう思う  
だろうね

団地中の男に  
穴という穴を  
犯されまくる  
肉便器に  
なるんだから

プッ

プッ

パン

パン

キッ

くっくっ!もう限界!!  
い、意味わかんないっ  
もう無理!無理っ!!  
何がご主人様よ  
気持ち悪い!

な!?なんだとお!?  
ご主人様に  
向かってえ!!











は、はひい！  
ごめんなさい！  
帰ります！

回地中の男に  
穴という穴を  
犯される肉便器になる。  
先ほど山下が  
言っていた言葉が  
胸に刺さったまま  
抜けずにいた。

山下一人でも  
こんなに大変なのに  
回地中の男に……？

これから  
そんな苦難が  
私の身に降りかかる  
のだろうか？  
どうすればいいの……  
どうすれば……

んん  
んん







おはよう  
ございます

あーあ  
布団も掛けずに

灯りが  
ついているから  
起きているかと  
思ったけれど  
寝てますね

この部屋は  
朝方まで電気が  
ついている  
ことが多い

明るいのに  
よく眠れますね

スマホを  
いじっているうちに  
寝落ちすることが  
多いのかな？

すう……

すう……

すう……





どれどれ  
胸を……

んんっ……  
すうすう……

お目覚めに  
ぶっかけて  
やりますよ

そりゃいい

いつでも  
出せるように  
しておきます

ツコ  
ツコ

あゝ  
いいですねえ

たまらん  
ですわ

ツコ

ツコ

ツンツン

ツンツン



流石は  
香織さんの娘だ  
このポリウム

はあはあ  
むしゃぶり  
つきたい

モ  
モ  
モ

んあ……  
……あ？

むっ

……  
すう  
すう

おっと  
危ない危ない  
ほどほどに  
しないと

どれどれ  
下の方は……

ッッ

モ  
モ  
モ

ッッッ

ッッ

ッッ



ええ!?  
ノーパン  
ですか!?

声が  
大きいぞ

あつ  
すみません

私が  
命じたんですよ  
律儀に守っている  
様ですね

女の子は  
穿かないと  
色々大変だと  
聞きますよ

さ、流石は  
理事長  
容赦がない

目覚まし  
挿入しますよお  
チンポに  
ローション塗って  
どうですか  
ぶっかけの準備は  
出来ましたか?

大丈夫です

私は  
みこすり半  
なので  
いつでも

それでは

ヲッ

ヲッ

すう...  
すう...  
すう...

ヲッ

ヲッ







んっ!  
イグぞ!

ひあ!  
な、なに!?  
なんなのっ!?

そして  
お目覚め  
ぶっかけ

あぐっ!?  
痛っ!?  
な、なに!?

ピュルルッ

ピュ  
ピュ

スィ

ヌル

ヌル

スィ



沢山作って  
おいたからね  
管理組合であれば  
我が家同然に誰でも  
入れるって訳だ

なっ!?そんなのっ  
か、勝手過ぎます  
んぐ!?

グポッ

グポッ

ヌプ

君が山下雄太の部屋に  
泊まっていた時だ  
寝ている間に  
鍵を拝借してね  
鍵屋をやっている  
住人にスベアキーを  
作らせたんだ

あぐう!?  
どうやって入って  
んっ!ああっ!!  
や、やめっ!  
やめてください!!

結衣ちゃん  
夜分遅くに  
悪いね

んぷっ!?ひえ!!  
り、理事長さん!?  
それに他の人も





勝手に結構  
勝手におじゃまして  
勝手に挿入して  
勝手に中出し  
するまでだよ

そんなんっ！  
理不尽です

こんなことが  
許される  
訳がないっ

許す許さないの  
問題ではない  
私たちがするか  
しないかの問題だ

スィ

スィ



いキそうですか?  
いいですよ  
それと同時に  
たっぷりと種付けして  
あげますからねえ

アヒイ

ヒッ

んああ!ひい!  
な、なにこれっ  
いきなり  
こんなこと  
されているのにつ  
くっ!ああっ!?  
...なんで、こんなっ

き、気持ちいい  
山下雄太の乱暴な  
腰使いとは違う  
こんなオジサンに  
私は....

ううっああ!?  
そんなっ!  
なにかくる!

え!?やだ....  
嫌です  
嫌なのに....

うう!イクっ  
イクけど、やめて!  
本当に中出しは!  
もういい加減にして  
ひあ!?

グポッ

ヌプ

ヌプ



ほらああああ  
あああああ  
分かるかあ!  
ぐうう……  
出てるぞお!!

ひゅ  
ひゅ  
ひゅ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ひっ!?  
ひいひいひい!!  
こんなの  
そう嫌だっ!  
嫌だよおお!





ひっ

では皆さん  
入ってください

男たちが  
さるさると入ってくる。  
その数に慣れた。

でも今日はこれで  
終わりじゃないからね  
皆に朝までたつぷりと  
可愛がってもらいなさい

あ、朝まで  
……ッ!?

その時  
気が付いた。  
部屋の外にある  
無数の気配。





はあ...  
はあ...

うくっ  
うあ!?  
ひい

ほら!お尻が  
下がってるよ  
違う!  
もつと上げて

は、はい!  
すみません

ああ!  
ひう!?

男たちの中には  
見たことがある  
顔があった。

ずん

ずん

グッ

ユサ

ツボッ





向かいの部屋に  
住むオジサン。  
いつも笑顔で  
挨拶してくれる  
オジサン。



ググウ

ぽんぽん

たつぷりと  
チンポ汁を  
ご馳走して  
やる

ずん

グイ

グッ

そんな人たちが  
ペニスを  
勃起させて

沢山出すぞお！  
絶対孕むぞお！

ギラギラと  
瞳を輝かせて  
私の身体を  
なめまわす様に  
見ている。

ツボッ

ユサ



ぐんぶぶ!?  
ごぼっごぼっ

飲めよ!  
全部飲め!!

ズュッ

ドクッ

ドュ

うお!?  
ああ!!

ブエエ

ゴプム

人の何を信じれば  
いいのだろうか。  
脳裏に懷疑が  
深く刻まれた。





ガシッ

ばちゃ

ばちゃ

グッ

グイ

ぐおぽっ

ジューポ

おーぽっ

チンポを  
消化して  
いくうちに  
快楽という毒が  
私の身体を  
蝕んでいく。

おーっ!!  
ごぽっ!!

私はされるがままに  
男たちのチンポを  
受け入れる  
ことしか出来ない。

つぽっ





!!!

ずん

ずん

結衣ちゃん  
どうだい？  
どうなんだい!?

駄目！  
駄目えええええ！  
オマンコの奥が  
キュンキュンしてるう

イク！イク！  
イツちやいますう

終盤、私はみだらで  
下品な言葉を叫び  
嬌声を上げ  
腰をくねらせて  
テンポを  
おねだりしていた。  
感じるままに。  
思っただけだ。

圧倒的な数で行われる  
理不尽な強行。  
そんな中で唯一  
自分が救われる方法は  
順応だった。

ドロネ

ビクッ  
フーッ！  
フーッ！







はあはあ……  
私で最後だ  
お疲れ様

シャワーを浴びて  
ちゃんと学校に  
行くんだよ？

……は、はい

ひゃ

ひゃ

……そろそろ  
今日、平日  
だっけ。

深夜。  
私は管理組合の新田という  
理事長の腰巾着みたいな男から  
呼び出しを受けていた。

「時間通りだ。寝過ぎなすに早く来たな」

「……眠ります。それを何をするんですか？」

「おうちよつと筋トレに付き合ってくださいよ」

……







うわぁ

ひゃあ！  
んんっ！  
ああん！！

うるせーぞ！  
何時だと思っ  
てんだ？  
近所迷惑だろーが

それとも何か？  
真夜中に外で  
アナルを犯されて  
いることを  
皆に知って  
ほしいのか？

ち、違うっ！？  
だって！  
こんなこと  
されたら……

あゝ！  
このトレーニングは  
腕と体幹に効くぜえ

こ、こんなっ  
誰かが通つたら

知ったことか  
それよりも暴れずに  
大人しくしてろよ  
落ちて地面に  
顔面強打しても  
知らねえぞ

ぴん

ゲボン

ぶゅ

う

のし

いつも歩いている道を  
男に抱えられ  
アナルにチンポを  
挿入されながら移動している。  
こんな状態で  
誰かが通りがかつたら  
そう思うと緊張が  
心臓を活発に鼓動させる。  
そして、それは興奮へと  
変換されていくのだ。

だ、だって……  
ん！ああ!!こんなっ  
いやらしいことされて  
声を我慢するなんて

無理ですう  
ううううう

へえ、短期間で  
ここまで堕ちたか





おい！  
流石に  
うるせえぞ

だって一歩進む度に  
チンポが飛び跳ねて  
いるんです！

お尻の中で  
ぴよんぴよん  
とお！！

ひっ!?  
ごめんな……  
さい……っ  
うあ……





え……あ！ああ！  
ちよつと！あれ！！  
あれを見てください

あ？

下して！  
下してください！

びん

びん

おい！暴れんな！  
マジで落すぞ

ズバズバ

だってあれ！  
駐在さんが！！



ちぢぢ

なっ!?

け、けしからん！  
君が  
誘ったのか!!

ち、違い  
ま……す  
んあ!?

大声で  
喘いでいるのが  
聞こえたから  
ここに来たんだ

彼が無理強い  
していたのなら  
あんなスケベで  
大きな声を出すのは  
おかしいだろ!

そ、それはっ  
その……うう!

ぐい、苦勞さまっす  
こ、この女が  
どうしても外でアナルを  
犯されたいって  
言うから……

ひっ  
違うんです!  
これは……

くら！  
君たち!!  
な、なにを  
やっているんだ!  
公然わいせつだぞ!!



むう！これはいかん！  
こんなスケベ女は  
私の警棒でお仕置き  
するしかないな！

そう言っで駐在さんは  
ズボンを下ろした。

え……  
ええ！？

うっす！  
よろしく  
お願いします！

こいつの  
スケベマンコに  
喝を挿れて  
やってください





本当っすよねえ  
俺も散々  
静かにしろって  
言っただんですよ

こんな状態で  
押し黙る事なんて  
無理ですっ

君い  
近所迷惑  
だるお！

おふっ!?  
ふんふんふん!!

ギメシ

ミヤリ

ズシッ

ブル

ネタバラしするけれど  
駐在さんも  
俺たち側の人間なんだよ

えッ!?

駐在さん  
カニ歩きよろしく  
お願いします

うむ

ひぎいいいい!?  
動くたびに

マンコで  
ぴよんぴよん!  
アナルで  
ぴよんぴよん!

おちんちんが  
跳ね回ってるう

ズ  
ズ  
ズ

ズ  
ズ  
ズ



ズズズ

あひい!! イっちゃうう!  
2本のチンポに  
突き上げられマイク!  
イクううううう!!

駐在さん!  
この淫乱女を  
中出しで  
懲らしめて  
やりましょうよ

ズズズ

ズズズ

ズズズ

ズズズ





ぐうぐうぐう！  
警棒がいつの間にか  
白い弾丸を  
撃ち出す拳銃に！

びゅん  
びゅん

びゅん  
びゅん

うお!!  
おおおっ

ひい!?  
あすあすあす  
あすあすあす

ガッガッ

うるせーぞ！  
やるならもっと  
静かにしろ！

ガッガッ  
ビュッ

すんませーん

す、すみま  
せえん

少々騒ぎ  
過ぎましたな

ズン

ズン

駐在さんまで  
管理組合の  
味方をしている。  
こんな状況は  
どうしようもない。  
私は流されるしか  
ないんだ。

そう言い訳して  
快楽を貪ることを  
正当化している  
自分が居た。

香織が団地に戻って来たのは、つい先日だった。  
そんなある日。

「事前に知らせておいたように  
今日は自治会の地域清掃が行われるんだ。  
まあ普通に掃除しても面白くないから二人には  
掃除しつつ住人の性欲処理を頼むよ」

「なっ!？」  
「え……」

母の前で。娘の前で。  
驚きが漏れるのも無理はない。

「ま、まさか!?約束が違います!理事長ツ!!  
この子にまで手を出したんですか!？」

「ああ、結衣ちゃんも君と  
負けず劣らずの経験をしているよ」

「……!!」





「あの……こ、これは？」

「結衣ちゃん。君には嘘をついていたね。  
香織さんが素人物のアダルトビデオに  
出演しているというのは嘘だよ。  
端から『我々が手籠めにして撮影した』なんて言ったら  
君がどう出るか分からない」

「……あ……え」

「り、理事長っ！あなたは……」  
「香織さん、済んだことだ」

「済んだこと!?そんな簡単に  
割り切れる問題じゃありません!!」  
「快楽と疲労が憤りを上書きする。  
今までがそうだったろう。  
今回もすぐ上書きしてあげますよ」

「……」  
「っ」





地域清掃は  
掃除だけではなく  
住民同士の交流も  
目的としているからね

希薄な近所付き合いなんて  
男女の深い関係になれば  
一発で解決ですよ

はあ……はあ……  
奥さん  
近所付き合い  
しようじゃないか

ふえふえふえ  
若い娘の  
ぷりっとしたケツ  
辛抱ならんわ

二人とも  
一応掃除して  
もらいますよ

我々だけ  
サボる訳には  
いきませんからね

地域清掃

地域清掃

地域清掃

域清

がや  
がや

がや  
がや





いつもは激しく  
よがり狂う二人だが  
その様は影を潜めていた。

チンポが欲しい  
そう叫びたい……でも  
結衣が見ている……

うう、こんな……  
母さんの前で

うう  
あんっ

スケベな声を  
聞かせろよお

がや  
がや

いつまで我慢  
出来るか  
見ものです

ヌイッ

ヌイッ

ズッ  
ズッ

ゲ  
ポッ











だ、出して……  
くださいっ  
マンコに  
どぴゅどぴゅと  
精液を……

中出し……して  
孕ませて……  
くださ……い

なんだ!?  
そのやる気の  
ないおねだりは!?

山田さんと  
村上さんに  
失礼だろう!!

~~~~~

うう……
うう

地域清掃

地域清掃

パッパッ

パッパッ

パッパッ

シユッ

シユッ









最初にやった時から
頭にこびり付いて
離れない
熟れた果実の様な
この身体ッ
たまらねえ！

も、もう無理っ
気持ちよすぎて
立っていられません

ほらあ！ほらあ！
君のマンコに初めて
挿ったチンポだよお

あああああ！！
ご主人様っ

愛液をダラダラと
垂れ流すだらしない私の
オマンコをもっともっとお
チンポで騎けてください

パ
ン
ッ

パ
ン
ッ

パ
ン
ッ

パ
ン
ッ

シ
ュ
ッ

ゲ
ム
ッ







地域清掃が終わった後
突発で宴会が行われる
ことになった。

住人が酒や食べ物を
早川家に持ち寄り
香織と結衣がコンパニオンに
なって男たちをもてなす。

先ほどまで酌をして
廻っていた2人だが……。



奥さん！
はあはあ……

あんっああ！
デカイ！固い！！
すりこぎ棒みたい

んあ！
入ってきたっ！
……気持ちいいっ
いいよお！

おら！おら！
この好き者が

私は清掃で
疲れたので

この淫らな
見世物を着に
飲みますかねえ

酔った男と
ドスケベな女が
一緒の部屋に居れば
こうなるのは
必然ですかね

ズン

ずちゃ

ズン
ずちゃ

ぐぽ

スプ
ぐぽ

スプ

がや
がや

がや
がや



うあ!?
イキます

わ、私も!
もう駄目イク!

ええ!
もうイク
のですか?

ビィ

ポヨン

近頃、男性に
困まれた状態で
挿れられると

直ぐに
オーガズムに
達して
しまうんですう

沢山の
チンポがある

そう考えると
堪らなくなつて
我慢、出来なくて

ああっ!?
くう!!

ズブッ

ズブッ

ギチ

ギチ

ガッ

ガッ

ズブッ

ズブッ



すみません！
私ばかり
気持ちよくなつて

でもイクっ！
イッちゃいますう

くう！！
あああ!!?

熱いチンポでオマンコが
とろけちゃいますう！

うあ!?!うあああ
あああああ!!?

この2人
ヤバい物を
キメてる訳では
ありませんよ

ええ？
素面ですか
私はてつきり

がや
がや

ズン

ずちゃ

ズン

ずちゃ

ズン

ズン

ぐぽ

ぐぽ



仕様が
ない親子だ
自分たちばかり
快楽を貪って

ピカッ

ドン

おかしくなる！
本当に
やめてくださひい

勝手にイッた
罰だ！

ま、待つて
まだイッてる！
絶頂の余韻が
消えないうちに
そんなに突かないで
ください

ゲツッ

ゲツッ

ズブッ

ズブッ

ズブッ

ズブッ

ゲチ

ゲチ





最高だ
この肉感！
このマンコ!!

ぬう……
そろそろ
出るぞお！

んほお!!
んっ!
んん!?

ぴぐう!
あひい!!
ぎい!?

この淫乱!
ド変態!

イキっぱなしに
なっていないで
しっかりとザーメン
受け取れよお

ズブッ

ズチ

ズチ

ズブッ

ガッ

ガッ

ズブッ



ん!!んあ!?
またイクっ!
絶頂の絶頂!?
ひいああああ
あああああ!

くっ!
うう!

ポッ

ビュッ
アッ

ビュッ
アッ

ポッ

な、なにこれ!
こんな……
イキっぱなしで
更にイクうう!

んっ!!

ビュッ
ビュッ
ビュッ

ビュッ
ビュッ

ビュッ
ビュッ

ビュッ
ビュッ



何を休んで
いるんだ

そうだが
あんたらの生活費は
我々が出しているんだ
しっかり
働いてもらわんとな

ふうふう
ふうふう

どつちに
ハメるか
迷うなあ

私くらいの
歳になると
何回もというのは
無体だ

はあ……
はあ……

ははっ
歳は取りたく
ないね

私も今日は
1発で
いいかなあ

トロロ

ゲチヨ

その時、二人は
焦燥感を感じていた。
その正体は互いの存在に
他ならない。

母ばかりに男が集中して
自分が放置されたら嫌だ。
娘ばかりに男が集中して
自分が放置されたら嫌だ。
そんなことになれば
女としてのプライドが
傷ついてしまう。

それになによりも
一本でも多くの
チンポが欲しい。
快楽を得たい。
そう思ったのだ。
その結果――





オバさんの
だらしなく
垂れた身体と
真っ黒なマンコ
なんかよりも

私の若い身体を
見てください!!

~~~~~

キッ

お願いします!  
私の若いマンコを  
おじさんたちの  
チンポとチンポ汁で  
ぐちよんぐちよんに  
汚してくださいっ

くう……た、確かに  
若さには価値があります  
でも私はただ欲しがるだけの  
小娘なんかとは違います！  
皆さんを喜ばせてみせます！

キッ

チンポをください！  
お願いします！  
娘よりも多くチンポを！  
1本でも多くチンポを！

~~~~~

二人とも
チンポ欲しさに
喧嘩しちやいかん

若い肉体
熟れた肉体
それぞれ
いいところがある

チンポを
取り合って
親子で喧嘩する
なんて……





オラア!どうだ!
極太チンポだぞお!

いつ!?ああ!!
チンポの
おかわり〜!

ひいひい!!
2本挿し最高う

下の口で
俺のチンポを
美味そうに
啜えやがってえ

ギチギチの
アナルだあ

ああ、なんと
居心地のいい
アナルだろうか

ズッ

ズッ

ズッ

ギチギチ



ああ！凄いつ！
前々後ろ々塞がれて
お腹の中が
チンポでいっぱい

マンコ！お尻！
マンコっ！お尻っ！

交互に犯されてるう
うううううう！

普段から
この状態で
生活したい
くらいですう！

ずぬっ
ずぬっ

ジュポッ

ガポッ

ずちゃ

ガポッ

ずちゃ



うごっ!?
中でザーメン
ぶちまけるぞ!!

ああ!?
ひい!!

ビィ

うぐ!
ぐう!!
出るう!

んっ!
あくう!!

フィ
フィ

はあはあ……
中出しするぞお

ああ!!なんて
きついアナルだ
もう限界だッ

ギュッ

ギュッ

スポッ

ガチャ

ズグ

ズグ



ぴっ!? ああああん
イク! イクイクっ

前と後ろに
注がれながら
イクウウウウウ

ぬっ!?

ビクビク

ポッ

うあ!!

スベルマ
吐き出すぞお!

ビクッ

ビュ
ビュ

ドビ
ュ

ドビ
ュ

形容出来ないほど
気持ちいいよお
んああああ!?

くううう
うううっ!



はあはあ……
まだまだ
足りません！
もつとチンポを
ください！

母なんて
相手にせず

私にハメて
ください
なんでも
しますからっ

考えてください！
今年、母は
いくつになると
思いますか？

確実に私より先に
おばあちゃんになります
長く楽しめるのは
若い私ですよ！

お、おばあちゃん！
結衣！なんですか！
母親に向かって！

そっちこそ！
いい歳して
恥ずかしく
ないの！？

……やれやれ

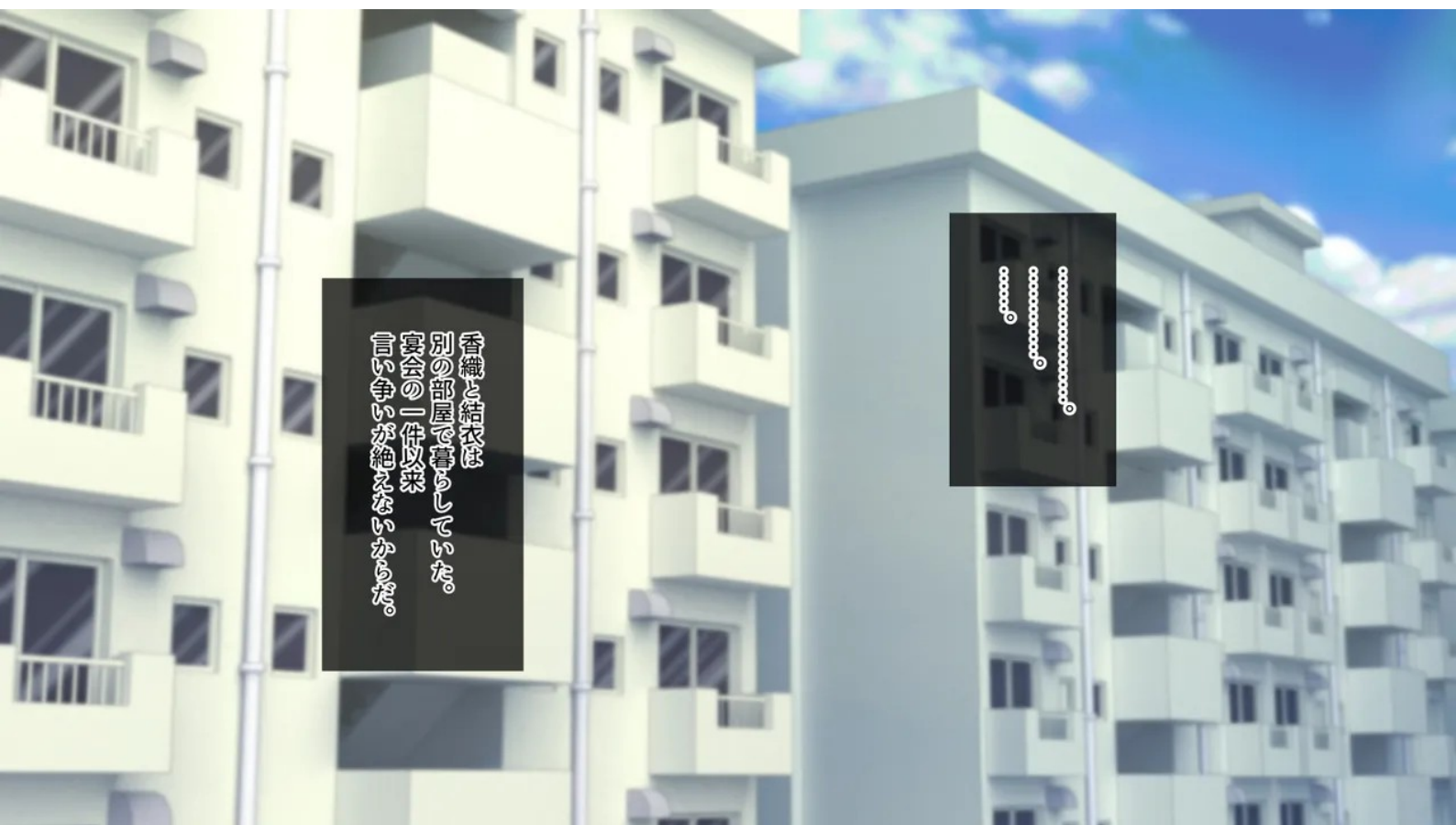
歳の割に童顔なんて
言っているのが
年取っている
証拠じゃないの！

わ、私の方が
娘に比べてバストも
ヒップも大きいし
顔だって歳の割には
童顔だと言われます！

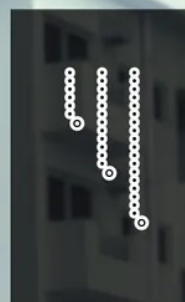
……

……





香織と結衣は
別の部屋で暮らしていた。
宴会の一件以来
言い争いが絶えないからだ。





はあはあ……
すみません
朝から動きっぱなし
だったので

まったく
若者が年寄りを
こき使いよって

8号棟201号室。
浴室に
エアーマットを敷き
風呂屋の様にして
結衣は男たちに
奉仕していた。
しかし数時間すると
疲れ果て横たわり
チンポを
受け入れるだけに
なっていた。



は、はいっ！
食事は我慢出来ても
チンポを我慢したら
どうにか
なつてしまいます！

そうかそうか
そんなに
これが好きか

好きい！
大好きですう！
この世にある
何よりもっ

ぐう!?急に膣圧が！
チンポが
持っていかれそうじゃ

いいっ
チンポお
いいよお

三度の飯より
チンポが好き
そうじゃろ

ローションの
ヌルヌルが
たまらんわい

ズン

ヌル

ハッ

ハッ

ヌメ

ニチャ

グブツ





はあはあ……
また来て
くださいね

ふう

ふう

はあ……はあ……
たつぷりと出たわい
では失礼する

入れ違いに
入って来た男は
山下雄太だった。

結衣ちゃんっ
また来たよう

あつ雄太さん
……ご主人様
毎日ありがとうございます



初めて会った頃の
うぶな君も素敵だった
けれど
今の君も素敵だ〜

あうっ
あん!!

毎日、沢山の
チンポを咥え込む
ドスケベな君も!

こんなスケベな
私を受け入れて
くれるなんて

嬉しいです
雄太さん!

ズッ

ズムンッ

グッパ

グッ
グッ

おっ

め
め

ハッ

ハッ



は、激しい!?
ああッ
ひいん!!

ぷっ

ぷっ

このッこのッ
どうだ!
僕のチンポは!?

そうそう
順番待ちが多いから
番号札を配ってたよ

各々、順番が来るまで
家で待機したり
用事を済ませたり
しているみたい

嬉しいですよ
順番待ちチンポ!
待機チンポ!
沢山のチンポ
嬉しいいいい!

ぐっ

ぬっ

ぬっ

ぐっ



ぷふふっ
最初はあんなに
嫌がって
いたのにね〜

雄太さんにマンコと
お尻を慣らして
頂いたおかげで
こんなに
スケベになりました
ありがとうございます

そうか！ならば
どういたしましての
中出しを
してあげようっ

は、はいいい！
お願いしますっ
ううううう！！





色々あったけれど
私は今
すごく幸せだ。

こうなる前。
かつての自分を
思い出そうとした。
あの頃は
何をやってたっけ？
何が楽しかったっけ？

覚えていたものの
それらは
白昼夢のように思えた。



17号棟
103号室

あら今にも白い
小便が漏れそうだ

いらつしゃい♡♡

これはすごい
落書きだらけで
昔の公衆便所
みたいだ

どうぞご自由
にお使いください

無料
0円

はあ
はあ



お、お許してください
マンコがチンポを
啜えこむと
卑猥な言葉が自然と
出てしまうんです

んっ！
ああっ！
出してえ！
出してえ！
ザーメンおしっこ
出してえ

便器の癖に
人間に
命令するとは
何様だ！

だべりっ

あーっ
あーっ
あーっ

オマニコ
あ、う
中に
1F1



ほれ！ほれ！
このスケベ便器め

ん！あひい！
たまらないですう

私の様なスケベ肉便器は
おチンポがオマンコに
挿ってないと
落ち着かないんですう

そわそわして不安に
なってしまうんですう

やれやれ……
離婚協議中の
旦那が見たら
どう思うか

どう思われても
構いません！
私はチンポを
受け入れるだけの
性処理道具ですから

ぐっ！いいぞ！！
……ああ！？

出しますか？
出しちゃって
ください！

おじさまの
白い欲望で
私の子作り部屋を
一杯にしてください

いもいも





はい！是非
お願いします
どんな時間でも
構いません
オマンコ濡らして
お待ちしております

はあ……はあ……
溜まったら
また出しに
来てあげますよ



ギイ

よう！
ドスケベババア
来てやったぜ

ああ、新田君
いつも
おチンポありがとう
おばさん嬉しいわ

今日は手っ取り
早く済ませるぜ

今にも白い小便を
漏らしそうな
チンポビンビンの奴が
何人も
待機してるからな

な、何人も？
精液便所
冥利に尽きます



あぁ〜
たまんねえな
この豊満な身体

んほお!?
若くて暴れん坊な
おチンポ凄い!
凄いですう!

よつと

あひあひ!
あぁあッあ

ズンズンズン

ワ
ー

あひあひ!
あぁあッあ
中に
あひあひ!







はあ
はあ

今日は
もう終わりです
掃除して
おきなさい

そ、そうですか
終わりですか

そう言っ
て理事長は
出て行っ
た。

!!!

……っ！
凄い臭いだ
冗談で便所に
見立てたというのに
さながらですね

あふえ？理事長
あひい……
どうぞ
お使いください

ぽろぽろ

ぽろぽろ

ぽろぽろ



便所に満ちた
むせ返るような精液の臭いに
包まれながら余韻に浸り
私は物思いに耽る。

今日、受け入れた
沢山のチンポを思い出す。
明日はどんな犯され方を
するのか想像する。
至福の一時。

そして思った。
本当にこの団地に
引越して良かったと。

「お疲れ様です。理事長」



「ほあ……やれやれ。
そろそろ早川香織と早川結衣にも
飽きてきたなあ」

「相変わらず理事長は飽きっぽいっすねえ。
そろそろ先日、若い新婚の夫婦が
入居しましたよ」

「ほう……」



おわり



早川 香織

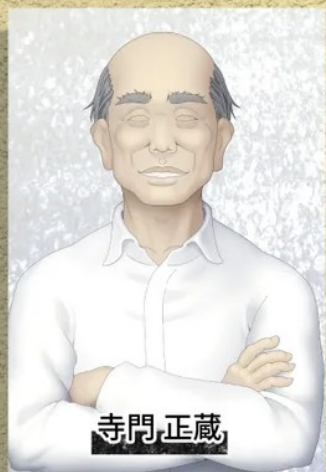


早川 結衣

美人な嫁さんや
年頃の娘がいるならば
あの団地には住まない方がいい

～あらすじ～

●●町ミドリガオカ団地は
築年数半世紀を目前とするマンモス団地である。
半年前に引っ越してきた早川夫妻とその娘。
各々、環境に順応する中、夫が唐突に単身赴任することになる。
残された母と娘。
そんな彼女たちに魔の手が忍び寄っていた。
ミドリガオカ団地管理組合には裏の顔がある。
団地に住む女性を陵辱し性玩具にするという裏の顔が……。



寺門 正蔵



新田 翔吾



山下 雄太



早川 宗一















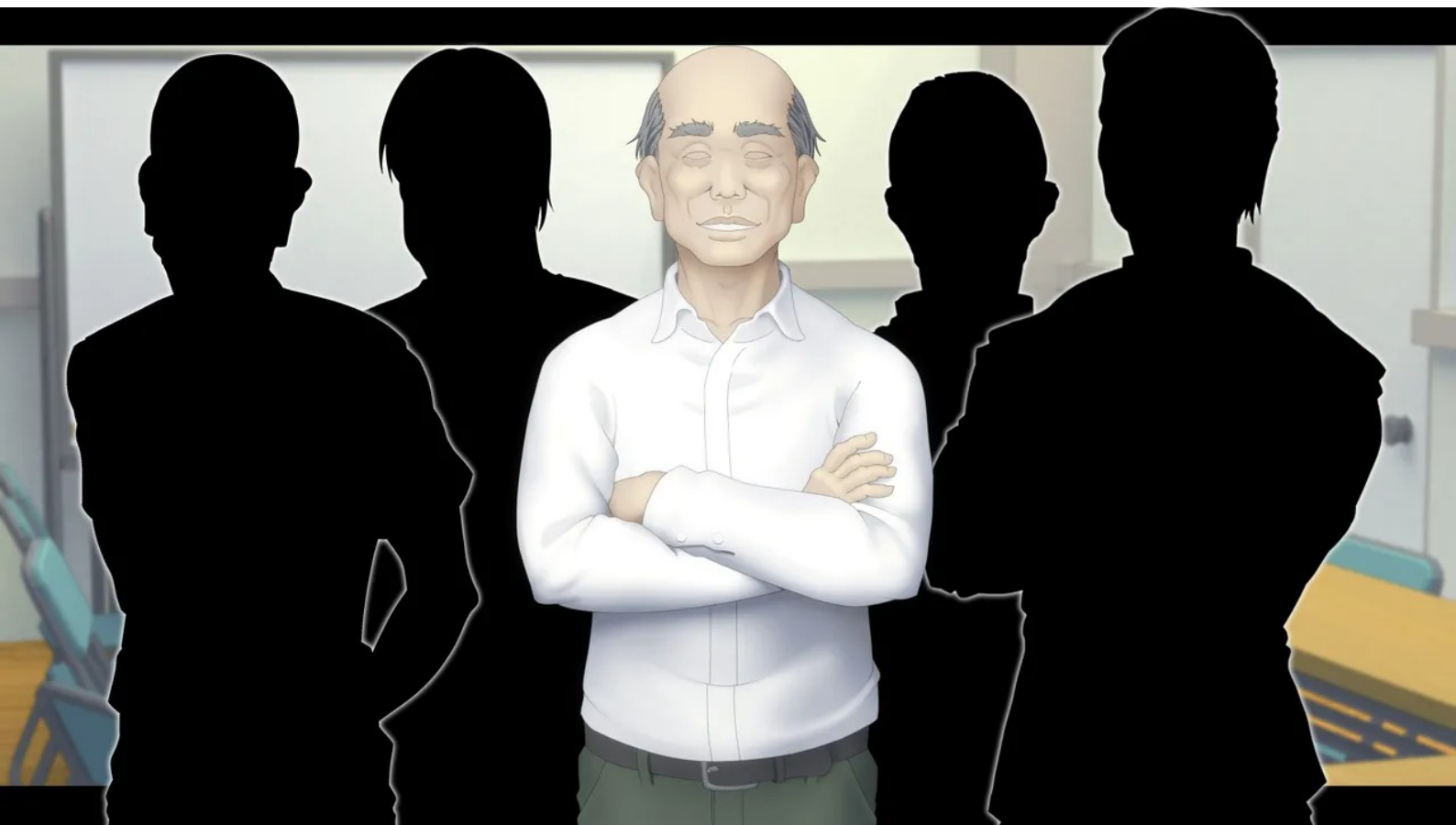


























































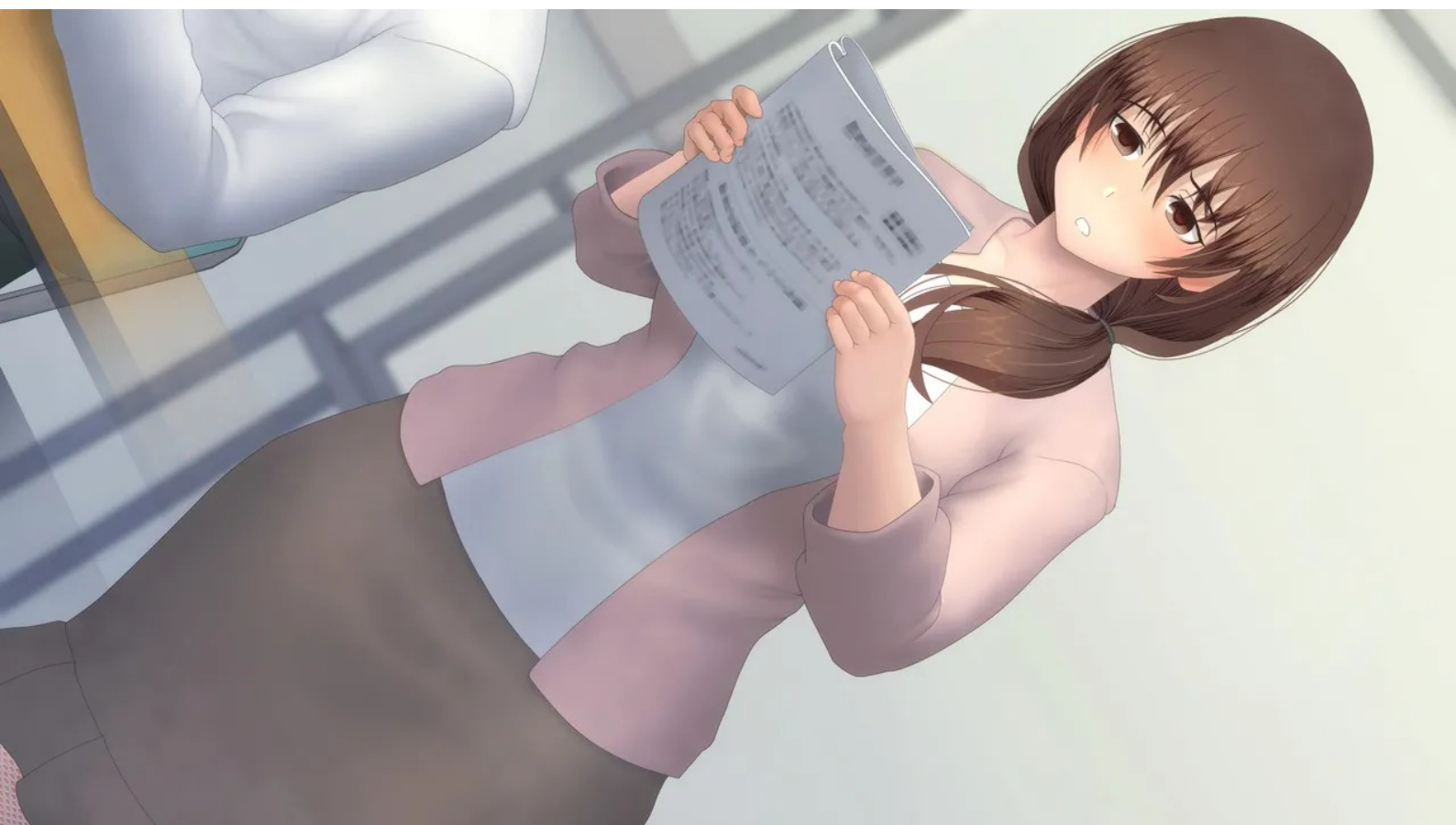




































































































































































































































































































神聖の
肉魚

精液便所
器

正正正正

白濁便所
完全無料

巨乳
中出しOK
**液ロク

自由に
お使い下さい

オ
マ
ミ
コ
あ
い
し
に

前も後ろも
打たれて

